



# ごとう



## 宮中献穀米のお田植祭

6月23日、秋に皇居で行われる新嘗祭に献上する献穀米のお田植祭が行われ、豊作を祈願した後、早乙女・早男姿で岐宿小の児童が田植えを行いました。

写真は西日本新聞社提供

## 6月定例会の あらまし

6月定例会は、6月6日から26日までの21日間の日程で開催されました。

6月11日から13日には、10名の議員が一般質問を行い、14日から22日までは、各常任委員会が開かれ、付託された議案等について審査を行い、最終日の26日に、市長提出議案の平成30年度補正予算、条例等12件を可決。

さらに、請願1件、議会議案1件についても、それぞれ審議決定されました。

## 目次

補正予算の主な事業	P 2
一般質問	P 3～P 7
委員会審査	P 8～P 9
審査結果	P 9
賛否一覧表、編集後記	P 10

## 補正予算の主な事業

### 農作物等有害鳥獣対策事業

1千912万7千円

国の中山間地域所得向上支援事業を活用し、岐宿町八朔及び茶園地区に鳥獣侵入防止柵を整備することとし、事業の実施主体である五島広域鳥獣被害防止対策協議会に対する補助を行う。

### 経営体育成支援事業

1千162万4千円

農業機械、農業施設等を導入することで、農作業の効率化や作物の付加価値を高めるとともに、経営規模の拡大を促進し、農業所得向上に結び付けることを目的とする経営体育成支援事業について、今年度、事業採択を受けた4件の補助を行う。

### 五島地鶏しまさざなみ施設整備事業

730万6千円

五島地鶏しまさざなみについて、生産性の向上と販路拡大により五

島の特産品としての銘柄の確立を図るため、育雛等を行う生産者に対し飼料調整貯蔵庫等の整備に対して補助を行う。



五島地鶏しまさざなみパンフレット

### 高度経営体集積促進事業

1億2千160万円

牟田地区で実施した経営体育成基盤整備事業による農地の利用集積推進の取り組みの結果、基盤整備により区画整理された農地の集積向上率が、高度経営体集積促進事業における35%以上の基準を満たしたため、基盤整備事業費の5%相当額の交付金を交付する。

### 旅客航路事業対策補助金

3千610万5千円

離島航路の平成29年度（平成28年10月～平成29年9月）実績に欠損金を生じたため、五島市旅客航路事業対策補助金交付要綱等に基

づき、国及び県の補助残に対して補助を行う。

### 農産加工施設整備事業

2億7千333万3千円

農業者及び農産加工業者が一体となり、地元産品を使った商品と加工・製造し、販売することで、地場産品の利用拡大、流通効率化、雇用の場を創出することを目的とした施設整備に対して補助を行う。

### 学校統廃合関係事業

1千379万7千円

平成31年4月に統廃合が行われる玉之浦、平成及び浜窄の3小学



浜窄小学校カウンタダウンボード除幕式

校について、閉校記念行事開催等に係る経費に対して補助を行う。また、玉之浦及び平成小学校を統合し、玉之浦中学校に併設することに伴い、不足する教室を確保するための校舎改修等を行う。

### 新図書館建設事業

8千492万9千円

現在の市立図書館は、施設が狭隘で、老朽化も進んでいることから、新図書館の建設について検討を行ってきたところであり、今般新たな五島市新図書館整備基本計画が完成したことから、新図書館の建設に向け、基本設計及び実施設計を行う。

### 福江文化会館トイレ改修事業

984万6千円

福江文化会館は、多くの市民が利用する教育・文化の拠点施設であるが、和式トイレの割合が高く、高齢者や障害のある方などの利用に支障を来しており、来館者が安心して施設を利用できるようにトイレの洋式化を行う。

# 一般質問 市政を問う

(議員写真は西日本新聞社提供)

## 問 人口減少対策の取り組みは

### 答 国境離島新法を活用した支援事業などに取り組む



宗 藤人 議員

**質問** 人口減少対策としての今年度の主な事業は。

**答弁** 今年度は、国境離島新法を活用した支援事業、世界遺産登録推進事業や体験型民泊事業などの観光の振興、Uイターン促進事業、浮体式洋上風力発電ウインドファーム事業、日本語学校の開設準備事業を柱として取り組むこととしている。このほか、今年度から五島南高校及び奈留高校で、離島留学生の受け入れを行っている。

## 移住・定住促進策は

**質問** 移住・定住者を増加させるための支援策は。

**答弁** 昨年10月から移住支援員を1名増員し、3名体制で移住の相談から移住後の生活に関することまで、きめ細やかに対応してきたほか、引っ越し費用助成、奨学金返還支援などの各種支援制度の創設・拡充を図ってきた。今年度からは、新設した地域協働課内の移住定住促進係を4名体制とし、移住者の受け入れ体制の強化を図っている。



移住支援員による移住相談

## 雇用機会拡充支援事業の取り組み状況は

**質問** 国境離島新法を活用した雇用機会拡充支援事業の取り組み状況は。

**答弁** 平成30年度は、創業8件と事業拡大32件、計40件の事業が実施され、111人の雇用が創出される計画となっている。若者の地元への就職、Uイターンの促進は人口の社会減の抑制効果が期待されるため、計画が着実に遂行されるよう進捗状況を把握していきたい。

## 問 福江商店街の活性化に向けた今後の取り組みは

### 答 空き店舗の活用策の検討や、商店街の自主的取り組みを支援したい



林 睦浩 議員

**質問** 福江商店街の現況は、人口減少による商圏人口の減少や大型店との競争、後継者不足など多くの諸課題があり、商店街内では対策ができていないのが実情と考えている。市としては、現況をどのように捉え、活性化に向けてどのように取り組んでいくのか。

**答弁** 空き店舗が利用されず、ふえている現状を打開しようと、商店街連盟が中心となり、4月から空き店舗の現状や所有者の意向等について実態調査が行われている。市としては、その調査結果に基づき、空き店舗の活用策について検討するとともに、空き店舗情報を市のホームページに掲載するなど、商店街の皆様の自主的な取り組みを支援していきたいと考えている。

## ジェットフォイルの更新に対する市の考えは

**質問** 島民の交通手段として重要な役割を担っているジェットフォイルは、建造から30年近くが経過し、更新時期を迎えている。今後のジェットフォイルの更新に対する市の考えは。

**答弁** 九州商船によると、部品の交換などで性能維持に努めており、あと10年以上は使用可能と考えているとのことである。市としては、将来の更新に備え、他の自治体と連携を図りながら、県の市長会を通して、国や県へ新船建造に対する財政的支援を強く要望したところであり、今後あらゆる機会を通して、要望していきたい。



建造後30年近く経過したジェットフォイル



山田 洋子 議員

**問** 児童生徒の登下校時の安心・安全対策は、危険箇所の確認改善や、交通指導、見守り指導が行われている

**質問** 登下校時の通学路等において、犯罪被害や万が一の事故から子供たちを守るための学校における安心・安全対策は。

**答弁** 通学路安全推進会議などで危険箇所を確認し、改善を促すなど、児童生徒が安心して登下校できるよう取り組んでいる。また、日頃から交通安全についての指導を行っているほか、ほとんどの学校で、挨拶運動を兼ねた見守り指導が行われている。



登校時の見守り指導

**いじめの現状と対策は**

**質問** 五島市内の小中学校でのいじめの現状と対策は。

**答弁** 市内小中学校でのいじめ認知件数は、いじめ防止対策推進法の制定に伴って積極的に認知が行われていることもあり、平成27年度87件、平成28年度146件、平成29年度255件と増加している。学校では学期末ごとに、いじめアンケートを実施しているほか、学校いじめ防止基本方針を策定し、いじめの早期発見、解決に取り組んでいる。

**障害者雇用への不安解消や理解を図るための研修は**

**質問** 企業側の障害者雇用に対する不安解消や障害者理解を図るための研修等の実施は。

**答弁** 市内の企業や雇用・教育・福祉関係者による五島市就労支援ネットワーク会議が毎年開催され、情報交換や研修が実施されている。今後も各関係機関と連携を図りながら、企業に対しての障害者理解の推進に努めていく。

**問** 光情報通信網の管理方針は

**答** 答申どおり、民間譲渡を考えている



網本 定信 議員

**質問** ①光情報通信網の管理方針に関する答申への対応は②光インターネットサービス未提供地域への対応は。

**答弁** ①光情報通信網あり方検討委員会の答申を受け、市の負担や通信速度などを総合的に判断し、答申どおりの民間譲渡を考えており、平成31年4月1日の(株)五島テレビへの譲渡を目指して準備を進めていきたい。②(株)五島テレビから、光未整備地域を自社負担で解消するとの提案があっている。通信環境の改善は、市民生活の利便性向上や、移住・企業誘致の促進などにつながることで、また、あり方検討委員会の答申で、光未整備地域の通信環境改善に早急に取り組むこととの附帯意見があることから、この提案を支援したいと考えている。

**世界遺産登録後の観光客の増加見込みは**

**質問** ①世界遺産登録後の観光客の増加見込みは。②観光客を増やす施策は。

**答弁** ①同じ離島地域の世界遺産登録後の観光客の増加率6%を参考に、約1万2千人の増加を想定している。②世界遺産登録を見据え、今年度から、構成資産を周遊する着地型旅行商品を、五島列島キリシタン物語に一本化し、縦断クルーズ編と久賀島・奈留島編の2コースに編成している。久賀島・奈留島編については、従来の午前発コースに加え、7月から午後発コースを設定し、受け入れ可能人数の拡充に努めていく。



世界遺産登録を祝う横断幕

**問** 世界遺産登録後の教会マナー対策は

**答** 研修会やホームページ、旅行会社への営業などマナーの周知を図りたい



木口 利光 議員

**質問** 世界遺産登録後、急増が見込まれる教会への観光客に対し、教会マナー対策を強化し、祈りの場を守るべきでは。

**答弁** 教会は大切な祈りの場であり、事前連絡の際や、ガイド団体等への研修会でマナーの周知を図っている。また、ホームページへの掲載のほか、旅行会社への営業の際などにも、教会内が写真撮影不可であることを含め、教会マナーの周知を図っていき

たい。



世界遺産委員会パブリックビューイング  
(福江文化会館会場)

**不足する宿泊施設の整備は**

**質問** 宿泊がなければ、観光による安定した雇用は生まれないと考える。新規宿泊施設の誘致や既存施設の水回り改修など、グレードアップを推進すべきでは。

**答弁** 富江の田尾地区にグランピング施設と、旧大波止ホテル跡地に新たなホテルが開業予定である。また、既存の宿泊施設については、改修を希望する宿泊施設もあるため、補助制度拡充を検討したい。

**観光チャーター便拡充に向けた空港施設の整備を**

**質問** チャーター便による韓国本土からの世界遺産来訪者や関東・東北地区等からの観光客の誘致を図るため、福江空港に給油施設を整備すべきでは。

**答弁** 空港に給油施設がないことが障害となって、遠方からチャーター便が飛ばせない、あるいは国際線の誘致に給油施設が必要だということであれば、他の離島空港の状況等も調査し、空港の管理者である県へも相談していき

**問** 2025年問題による介護保険への影響は

**答** 五島市では大きな影響はない



草野 久幸 議員

**質問** 団塊の世代が、2025年までに75歳に達することで、介護・医療費などの社会保障費の急増が懸念されているが、五島市の介護保険への影響予測は。

**答弁** 2025年を見据えて策定した第7期の介護保険事業計画では、五島市の2025年度の65歳以上の人口を1万4千630人、うち75歳以上の人口を8千19人、認定者数を2千999人、介護保険給付費を約56億8千万円と見込んでいる。これらの数値は、平成30年度の推計値と比較して、65歳以上人口で212人(1.5%)、高齢化率で6.1ポイント、75歳以上人口で33人(0.4%)、後期高齢化率で2.9ポイント、認定者数で43人(1.5%)、介護保険給付費で約4千7百万円(0.8%)と、それぞれ増

加した数値にはなっているものの、五島市においては、大きな影響は

ないものと推測している。

**介護保険給付費の抑制対策と効果は**

**質問** 介護保険給付費を適正化し、抑制するための対策とその効果は。

**答弁** ケアプランの内容が利用者にとって適正であるのかの点検、また、国保連合会提供リストによる請求情報の縦覧点検や必要に応じて事業者への問い合わせなどで、給付の適正化を図っている。また、利用者に対し、利用事業所や費用等の通知を行い、利用内容の確認と介護給付費への理解促進も図っている。効果としては、第6期の介護保険給付費実績が、第5期と比較して約2億3千万円少なくなっている。



地域ミニデイで介護予防  
(タオルホッケー)

**問** 市の施設等で新電力を活用する考えは

**答** 引き続き検討していきたい



神之浦伊佐男議員

**質問** 財政負担軽減のため、市が管理する施設等において、入札により新電力を活用する考えは。

**答弁** 電力小売の自由化により、全国の自治体でも電力の調達先を入札などで決定し、電気料金が削減されたとの話は聞くが、市内に新電力を取り扱う会社が少なく、競争環境が不十分なこともあり、これまで入札を見送ってきた。現在、市内に新たな新電力会社設立の動きもあることから、状況を注視しながら、庁舎や公共施設等への電力の調達先について、引き続き検討していきたい。

**電気料金実績と新電力を活用した場合の削減効果は**

**質問** 電力使用料が多い主な公共施設の電気料金実績と新電力を活用した場合の削減効果は。

用した場合の削減効果は。

**答弁** 市役所本庁及び支所庁舎、清掃施設や火葬場、衛生センター、学校や社会教育施設などの電気料金の合計額は、平成28年度が約1億9千730万円で、平成29年度が約2億780万円となっている。また、新電力会社の代理店からの見積結果では、市内の34公共施設での削減金額は、合計で年間約950万円となっている。

**急速充電器を新電力に切り替えた効果は**

**質問** 電気自動車の急速充電器の電力契約を新電力会社に変更したことによる電気料金の削減効果は。

**答弁** 市内7カ所15基の急速充電器のうち、5カ所9基の電力契約を、平成29年11月に九州電力から新電力会社に変更した。平成28年度の電気料金は約178万円だったが、平成30年度は対前年比で約30%、約54万円の削減を見込んでいる。



新電力会社と電力契約した急速充電器

**問** 通学路・高齢歩行者の交通安全対策は

**答** 通学路の安全点検や、高齢者交通安全教室などを実施している



野口 善朗議員

**質問** ①通学路及び高齢歩行者の安全を確保するための対策は。②市道瀬戸・堤線、県道福江富江線の道路安全対策は。

**答弁** ①通学路安全推進会議で、通学路の安全点検や対策後の効果検証を行っているほか、高齢者交通安全教室などを実施している。②本小から翁中を経由する路線で、車道の舗装改良にあわせた路側歩行帯の平坦・カラー化と、久木山地区へ向かう急カーブの改良を実施する計画である。県道については、野々切ー大浜区間で改良工事を実施中であり、また、大円寺ー吉田区間は、災害防止工事の実施で、路側帯の有効性が高まり利用しやすくなる。

**ジオパーク構想の取り組みは**

**質問** 自然景観資源を活用するジオパーク構想の取り組み状況は。

**答弁** ジオパークの見どころとなるジオサイト候補地として、60カ所の学術的価値を精査中である。今年度は、解説案内板の整備や、パンフレットの作成などを行い、ジオパークで地域を元気にする活動や、地域の素晴らしさを知らなくてもらう活動に取り組んでいく。



ジオサイト候補の大瀬崎

**未指定の地域資源を文化財にする取り組みは**

**質問** 地域資源の調査研究の現状は。また、未指定の資源を文化財に指定する取り組みを推進しては。

**答弁** 文化財保護審議会で、現地確認・調査等による資源の洗い出しや、情報収集に努めている。未指定の地域資源については、改めて調査整理を行い、同審議会に諮りながら指定に向けて取り組んでいきたい。

**問** 宅配便利用の小規模事業者に対しても輸送コストの支援を

**答** 宅配便を支援対象とすることは難しいが、集荷システムの活用に期待している



江川美津子 議員

**質問** 国境離島新法による輸送コスト支援の対象となっていない宅配便を利用して小規模事業者が、宅配便の値上げで大きな痛みを受けている。支援の仕組みづくりを検討すべきでは。

**答弁** 国境離島新法による輸送コスト支援は、本土と離島との料金格差が対象であり、本土と離島で料金格差が生じていない宅配便の輸送コスト支援は難しい。規模拡大を目指す小規模事業者に対しては、施設整備等の活用可能な補助事業を周知し支援していきたい。

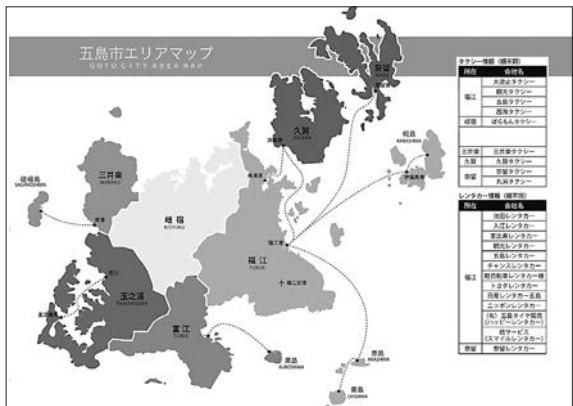
なお、現在、物産振興協会による集荷システムの構築に取り組んでおり、鮮魚や加工品に加え、野菜などを出荷する取引先も開拓予定である。このシステムを活用し、小規模事業者の商品を集めて輸送費を抑えることができるのではな

いかと期待している。

世界遺産登録を控えた久賀島及び奈留島の島内移動手段の確保を

**質問** 世界遺産登録を控え、久賀島及び奈留島における個人観光客の島内移動手段を確保し、地元住民の交通に支障が出ないように配慮が必要では。

**答弁** 今後、世界遺産を目的とした個人観光客による島内交通の利用増加も想定されるが、地元住民の足の確保も必要であり、タクシー事業者や奈留支所、久賀島出張所との連携を図りながら対応していきたい。



五島市のアクセスマップ

**問** 世界遺産登録を目前に控え、宿不足への対応は



片峰 亨 議員

**答** 新たな施設が開業予定で、今後も誘致促進に取り組む

**質問** 世界遺産登録を目前に控え、交流人口の拡大による経済効果も期待されるが、宿の不足や五島らしい食の提供への対応は。

**答弁** 新たに富江町に50名収容のグランピング施設と、旧大波止ホテル跡地に約140名収容のホテル開業が予定されており、今後も、新規ホテル建設等の相談があれば、積極的に誘致促進に取り組む。

また、五島らしい食の提供については、旅館やホテル等を対象とした地産地消の聞き取り調査や、五島産品の商談会等でのアンケート結果を基に、事業の継続や地産地消強化策などを検討していく。

**言葉の壁対策に、ポケットク導入を検討しては**

**質問** 外国人観光客に対する言葉

の壁対策は。また、五島市商工会が奈留で取り組んでいる小型通訳ポケットークの導入を市でも検討しては。

**答弁** 4月から県が多言語コールセンターを開設しており、関係事業者にも積極的に利用して欲しいと考えている。ポケットーク導入については、その利用状況や機能性などを参考にさせていただきたい。

**新しい観光の開発は**

**質問** 世界遺産登録による観光客増加のピークが過ぎた後のため、今のうちから、新しい観光の開発が必要では。

**答弁** 既存の観光資源を磨き上げるとともに、新たな観光素材となる山本二三美術館やジオパーク構想など島固有の観光資材を活用し、交流人口拡大につなげていきたい。



世界遺産登録決定ポスター (久賀島バージョン)

# 委員会分科会の審査

## 総務委員会

条例等 議案第58号及び議案第59号 財産の取得について

### 提案理由

五島市消防本部の車両購入契約を締結したため。

指名競争入札における市内の指名業者数は。

答 議案第58号については、消防署三井楽出張所の常備消防ポンプ自動車1台を購入するもので、県内18者を指名したうち、市内業者は11者である。また、議案第59号については、福江地区1台、三井楽地区1台、奈留地区2台の小型動力ポンプ積載車合計4台を購入するもので、県内17者を指名したうち、市内業者は10者である。



常備消防ポンプ自動車

## 文教厚生委員会

算 新図書館建設事業 8千492万9千円

### 問

基本設計及び実施設計業務委託料、並びに建築確認申請等の手数料として予算が計上されているが、前回との比較は。

答 前回予算額が約4千900万円であったのに対し、今回は約8千500万円となっており、1平方メートル当たりの単価で比較した場合は、約2.23倍となっている。増加の主な要因は、長崎県建築設計監理業務委託料算定基準が大幅に改正されたことが考えられる。

### 問

委託先の選定方法について、前回は、指名競争入札を選択したのに対し、今回は、プロポーザル方式が予定されている理由は。

答 前回は、他の自治体で図書館建設の設計にプロポーザル方式を取り入れた際の意見や、契約金額の面で不安があったことなどから、

指名競争入札の方法を選択した。今回は、見積金額をプロポーザル方式の評価項目の一つとすることで、契約金額のリスクを低減できると考えており、新図書館整備基本計画に基づいた様々な企画提案を複数の業者から期待できること、ワークショップなどにより、市民の意見を基本設計の段階まで生かせること、その他、デメリットも含めて検討した結果、プロポーザル方式を選択した。



老朽化が進む現在の図書館

問 新図書館の開館予定時期が、平成32年度中から平成33年7月に変更となった理由は。

答 当初は、新図書館整備基本計画検討委員会での検討期間を半年程度と計画していたが、同委員会において非常に多くの意見が出され、その集約や資料収集などのため、同委員会での検討に1年程度の期間を要したことが要因である。

## 経済土木委員会

条例等 議案第63号 工事請負契約の締結について

### 提案理由

平成30年度五島市中央公園陸上競技場トラック改修に係る工事請負契約を締結したため。

### 問

陸上競技場トラックを使用している団体への工事期間中の対応は。

答 工期は議会議決の翌日から平成31年3月31日までを予定しており、8月から3月までは完全に使用することができないと見込んでいる。定期的に使用している競技団体や、小体連、中体連、各学校等とは、昨年度から数回にわたって協議しており、陸上競技場トラックが使用できない期間については、トラックの外周や自由広場、多目的広場等の利用により対応する。

### 問

工期延長の可能性は。 答 工期的にはやや厳しく、天候にも左右されるが、工期がずれ込むと、競技団体等にも迷惑をかけることになるので、落札業者と協議しながら、3月末までには完成



できるよう努めていきたい。



全天候型化される中央公園陸上競技場

**予 算**  
**農作物等有害鳥獣対策事業**  
1千912万7千円

**問** 補助金を追加計上した理由は。

**答** 岐宿町八朔地区及び茶園地区においてイノシシの生息が確認されたことから、同地区への鳥獣侵入防止柵整備のための補助金を追加計上した。

**問** イノシシの生息が確認された後に対策を施しても遅いのではないか。

**答** イノシシの生息が予想される区域については、毎年度生息調査を行っているほか、生息調査区域外についても、平成29年度に整備

した鳥獣害対策システムを活用し、イノシシ等の生息状況の把握に努めている。

また、近隣でイノシシの痕跡や目撃情報等があった場合は、広報や説明会等を開催し、可能な限り早く侵入防止柵等の防護対策をしていただくとともに、猟友会へ捕獲を依頼するなど、防護対策と捕獲の両方を同時に進めていきたい。

**予 算**  
**農産加工施設整備事業**  
2億7千333万3千円

**問** 施設整備後の売り上げ目標は。

**答** 事業主体の構成員である(株)アグリコーポレーションの干し芋を使ったベビーフードについては、現在、約1千270万円の売り上げであるが、平成33年度には約4千700万円を見込んでいる。

また、カンショをペースト状にした商品については、平成33年度で約3千240万円を見込んでおり、カンショ自体も、関西圏を中心とした農産直売所に販路拡大することと、現在の約2千160万円から平成33年度には約4千650万円を見込んでいる。

## 審査結果

議案番号	件 名	審査結果
議案第52号	公益的法人等への五島市職員の派遣等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第53号	五島市税条例等の一部改正について	原案可決
議案第54号	五島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第55号	五島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第56号	五島市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第57号	五島市立学校設置条例及び五島市立学校給食共同調理場条例の一部改正について	原案可決
議案第58号	財産の取得について	原案可決
議案第59号	財産の取得について	原案可決
議案第60号	平成30年度五島市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第61号	平成30年度五島市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第62号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第63号	工事請負契約の締結について	原案可決
請願第1号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る請願	採 択
議会議案第1号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	原案可決

# 賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 -：欠席

会派・議員名 議案番号	創政自民党										市民ネットワーク		政策会		日本共産党		公明会	ごとう改革21	心風会
	明石博文	荒尾正登	木口利光	清川久義	神之浦伊佐男	宗藤人	野口善朗	野茂勇司臣	林睦浩	村岡末男	網本定信	草野久幸	片峰亨	古川雄一	江川美津子	橋本憲治	相良尚彦	山田洋子	三浦直人
議案第52号～第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



☆表紙の題字  
「市議会だより」は、  
**福江三年 奥野青空**  
さんの作品です。



☆表紙の題字  
「ごとう」は、  
**緑丘四年 中村莉子**  
さんの作品です。

## 議会傍聴をお待ちしています。

9月定例会は9月5日(水)開会予定です。  
傍聴に関しては、議会事務局へお尋ね下さい。  
☎72-7923

## インターネット議会中継

本会議の生中継、平成22年6月定例会以降の本会議の映像を見ることができます。  
<http://www.goto-city.stream.jfit.co.jp/>

## 編集後記

毎号、議会だよりをこ  
愛読頂きありがとうございます。  
います。

平成16年12月1日「五  
島市議会だより」として、  
第1号の創刊以来、今回  
で第56号を数えましたが、  
発行に際しては「議会広  
報特別委員会」のメン  
バー6名で何回となく会  
議を開きます。

まず、一般質問及び委  
員会審査等、議員・議会  
の活動を限られた紙面で、  
的確に伝えられるよう校  
正作業にかなりの時間を  
要します。委員会にて特  
論議された事を重点的に  
掲載し、もちろん写真の  
掲載及び色・段落等市民  
の皆様が読みやすい紙面  
になるための努力をして  
おります。その一つに今  
年度から、表紙だけです  
がカラーに致しました。  
表紙の写真には最も気を  
使うところですが、市の  
広報紙と同じにならない

ように、さらにその季節  
にあった行事イベント等  
たくさんの写真の中から、  
6名の気持ちが一一致した  
ものを選び出します。

また、これからの研究  
課題として、それぞれの  
委員会及び会派の活動状  
況を掲載出来ないか検討  
して行きたいと思えます。  
そのようにして完成し  
た「市議会だより・ごと  
う」ですので、時間をか  
けてゆくりとご覧いた  
だきたいと思えます。ご  
意見等ございましたらお  
寄せ下さい。



議会広報特別委員会

- 委員長 木口利光 委員 清川久義  
副委員長 山田洋子 委員 林睦浩  
委員 野口善朗 委員 荒尾正登